

**令和7年度第3弾！**

～ICTアドバイザー講師による～

# ICT施工「Webセミナー」

i-ConstructionにおけるICT施工の各分野のエキスパートであるICTアドバイザーを講師に招き、ICT施工に関する技術や機械の他BIM/CIMに関する取組、さらにi-Construction2.0、ICT施工stageⅡに関する新しい取組など、幅広い内容を映像などを用いて紹介いたします。

ICT施工に興味をお持ちの方の参加をお待ちしております。

(発表順)

## 講 師

金杉建設株式会社	レフィクシア株式会社	中原建設株式会社
日本道路株式会社	コマツカスタマーサポート株式会社	株式会社飯塚工業
大成ロテック株式会社	日本キャタピラー合同会社	

## 開催・申込方法

募集対象：どなたでも参加いただけます。

日 程：令和 8年 1月 20日(火) ～ 1月 23日(金)

(詳細は別紙プログラムを参照してください)

開催方式：Microsoft TeamsによるWeb配信(定員なし)

申込方法：関東地方整備局のホームページ(下記URL)に掲載の申込みフォームに必要事項を入力してお申込ください。

U R L : [https://www.ktr.mlit.go.jp/dx\\_icon/iconst\\_00013.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/dx_icon/iconst_00013.html)

申込期間：令和 8年 1月 5日(月) 14:00 ～ 令和 8年 1月 19日(月) 17:00まで

参加費用：無料

その他：本セミナーは、CPD/CPDSの認定プログラムではありません。

主催者：国土交通省 関東地方整備局

問合せ先

事務局：関東地方整備局 企画部 施工企画課 技術評価係

TEL 048-600-1347

## 令和7年度 第3回「ICT施工Webセミナー」プログラム

開催方法: Microsoft Teamsによるオンライン開催

■【1日目】 令和8年1月20日(火)		
時 間	題 名	講 師
	13:00～	Microsoft Teamsの接続開始
1	13:15～14:05	金杉建設のICT・BIM/CIM
	14:05～14:15	【休憩】
2	14:15～14:55	スマホ1台で測量・3D点群スキャン・AR投影できる【LRTK】で実現するICT施工
		レフィクシア株式会社

■【2日目】 令和8年1月21日(水)		
時 間	題 名	講 師
	13:00～	Microsoft Teamsの接続開始
1	13:15～13:55	ゼロから始めるICT構造物工(橋脚・橋台)
	13:55～14:05	【休憩】
2	14:05～14:55	ICT施工現場における成功・失敗事例 (舗装修繕)
		日本道路株式会社

■【3日目】 令和8年1月22日(木)		
時 間	題 名	講 師
	13:00～	Microsoft Teamsの接続開始
1	13:15～13:55	i-Construction2.0/Stage II 事例
	13:55～14:05	【休憩】
2	14:05～14:45	治山工事3次元測量アドバイス支援(出来形測量編)
		株式会社飯塚工業

■【4日目】 令和8年1月23日(金)		
時 間	題 名	講 師
	13:00～	Microsoft Teamsの接続開始
1	13:15～13:45	BIM/CIMの現状と活用
	13:45～13:55	【休憩】
2	13:55～14:35	低コストICT施工 2026年版
		日本キャタピラー合同会社

下記HP過去に開催した講習会やWebセミナーをアーカイブ動画として掲載しておりますので、興味がありましたらご視聴をお願いします。

[https://www.ktr.mlit.go.jp/dx/icon/iconst\\_index\\_00002.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/dx/icon/iconst_index_00002.html)

(注)プログラムの内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

# ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【1日目】 令和8年1月20日(火)	
第3回「I C T施工Webセミナー」		
時 間	13:15 ～ 14:05	14:15 ～ 14:55
題 名	金杉建設のICT・BIM/CIM	スマホ1台で測量・3D点群スキャン・AR投影できる【LRTK】で実現するICT施工
内 容	○自己紹介 ○自社でのICT・BIM/CIM活用の流れ ○まとめ	○当社のLRTKを用いたICT施工の例をご紹介します。 ○LRTKについてのご紹介 cm精度高精度測位 従来の課題 LRTKの特徴 ○LRTKの機能のご紹介 1. 3D点群スキャン グローバル座標付き高精度点群を取得 2. 3D計測 スマホだけで3D計測が完了 3. AR 位置合わせ不要ずれない3Dモデル投影 4. 測位写真 現調写真を位置と方位付きでクラウドで簡単表示 5. 座標ナビ 簡単に杭打ちの座標まで案内 6. 座標点検 時系列で点検写真を表示 7. 被写体測位 遠く離れた点もその場で簡単測位 8. ヒートマップ 土量ヒートマップを簡単に作成、AR表示 9. DWG図面の重ね合せ DWGや土地境界を重ね合せ 10. 屋内測位 GPS電波が届かない箇所も簡単測位 11. ロギング 移動の軌跡をcm精度で継続測位 ○ユーザー様の実際の活用例のご紹介 森林での測位 埋設管の座標つきスキャンも 橋梁の裏面まで一発スキャン 道路の模様も周りの構造物も一発スキャン 護岸工事で出来形管理
講 師	金杉建設株式会社	レフィクシア株式会社
会社概要	埼玉県にて公共工事を主体とした土木建設業の施工管理及び施工を事業としている。	東京工業大学(現:東京科学大学)の助教が7年前に設立。センサや電気回路が専門で、ハードウェアの技術コアに世にないものを自ら作り出す。現場に便利を届けるべく高精度GPS端末LRTKと測位DXシステムを提供。
ICT施工取組	ICT活用工事において、3次元起工測量、3次元設計データ作成からICT建設機械による施工、3次元出来形管理・電子納品を内製化して実施している。 新しいデジタル技術、ICT技術も積極的に導入している。	高精度GPS端末「LRTK」はスマートフォンやタブレットに装着するだけで、cm精度測位から3D点群スキャン、位置ずれしないARや座標誘導など、多彩な機能を1台で完結。位置・方位を高精度記録し、クラウド管理・共有。幅広い分野で活用でき現場の作業効率化に貢献する次世代測位デバイス「LRTK」。今回は、LRTKによる作業効率化の実際の事例をご紹介します。

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

# ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【2日目】 令和8年1月21日(水)	
第3回「ICT施工Webセミナー」		
時 間	13:15 ～ 13:55	14:05 ～ 14:55
題 名	ゼロから始めるICT構造物工(橋脚・橋台)	ICT施工現場における成功・失敗事例 (舗装修繕)
内 容	○埼玉県の発注工事にて、まだ事例の少ないICT構造物工(橋脚・橋台)を実践した貴重な事例を基に研修を実施。ICT施工の提案から設計変更までの協議プロセス、実際のICT構造物工(橋脚・橋台)実施内容を詳しく解説します。さらに、施工中に直面した課題と改善事項、今後の展開に向けた考察まで、実体験に基づく実践的なノウハウを共有し、受講者の技術向上に貢献します。	ICT舗装修繕 成功と失敗 各段階毎に成功と失敗を紹介 ① 起工測量 ② 3次元設計 ③ ICT施工 MC版 ③ ICT施工 MG版 ④ 施工履歴出来形管理 ⑤ 納品 最近の施工事例紹介(舗装修繕)
講 師	中原建設株式会社	日本道路株式会社
会社概要	1941年創業、埼玉県川口市に本社を置く従業員110名の土木建設会社。ICT施工とBIM/CIM技術を内製化し、ほぼすべての現場で3D技術を適用した施工の効率化・高度化を実現。ICTアドバイザーとして公官庁や建設業協会、同業他社への豊富なDX研修実績を有する。	当社は、主に道路建設業を主体とし、全国に支店・営業所を置いて建設業を営む企業です。
ICT施工取組	令和2年からICT技術の内製化に取組み、土工、小規模土工、浚渫工(河川)、地盤改良工、舗装工、舗装工(修繕工)、構造物工(橋脚・橋台)など多工種にわたりICT施工を展開。自社保有のドローンやTLS(3Dレーザースキャナ)を活用し、ほぼすべての現場で3D測量を実施。自社のDX専属スタッフが3Dモデルの作成から3Dデータ編集まで一貫対応し、内製化による迅速かつ高精度な施工を実現している。	ICTには情報化施工の初期から積極的に技術開発や社員教育を実施しており、ICT施工への移行についても全国各支店に選任のICT担当者を配置して取組んでおります。

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

# I C T 施 工 W e b セ ミ ナ ー 講 演 概 要

日付	■【3日目】 令和8年1月22日(木)	
第3回「I C T 施 工 W e b セ ミ ナ ー」		
時 間	13:15 ～ 13:55	14:05 ～ 14:45
題 名	i-Construction2.0/StageⅡ 事例	治山工事3次元測量アドバイス支援(出来形測量編)
内 容	①i-Construction2.0 (SC Teleoperation) 遠隔操作拠点の Cockpit から現場にある建設機械の遠隔操作を可能とするシステムです。(販売、レンタル対応可) ②StageⅡ SC Simulation、SC fleetなどのアプリを活用した導入事例のご紹介 パワーポイントを用いて説明致します。	アドバイス支援要請の会社をアドバイスを行いながら3次元測量など初めてチャレンジしている事例を紹介。  ○支援会社概要、工事内容をパワーポイントを用いて説明  ○いままでのあらすじをパワーポイントを用いて説明  ○出来形管理をTLS多点計測管理とTS単点計測管理による管理方法などをパワーポイントを用いて説明  ○TS/TLS出来形管理で苦労した点をパワーポイントを用いて説明  ○起工測量～出来形測量を通して感じた点をパワーポイントを用いて説明  ○アドバイザー、支援会社、発注者の感想をパワーポイントを用いて説明  ○その他の取り組み事例紹介(担い手確保)をパワーポイントを用いて説明
講 師	コマツカスタマーサポート株式会社	株式会社 飯塚工業
会社概要	企業理念は社員全員が「誇り」と「喜び」を持って働ける「ダントツの価値」をお客様に提供することであり、私たちはその実現を目指して日々活動をしています。私たちは、安全な会社として、お客様や社会の期待にお応えすることをお約束します。皆様の信頼を得るために、これからも全力で日々の活動に取り組んで参ります。	当社は、公共工事及び民間工事を主体に山梨県にて、創業72周年を迎える会社となります。
ICT施工取組	弊社はモノ(建設機械の自動化・高度化)とコト(施工オペレーションの最適化)で施工のデジタルトランスフォーメーションを実現し、安全で生産性の高いスマートでクリーンな未来の現場をお客様と共に創造するため、スマートコンストラクションをあらゆる施工現場に提供しております。	平成27年度よりICT施工に取り組んでおり、令和元年から地上型レーザースキャナ測量を始め、令和3年度には内製化を実現。最近では、3D構造物モデル作成にも積極的に取り組んでいます。

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。

# ICT施工Webセミナー講演概要

日付	■【4日目】 令和8年1月23日(金)	
第3回「ICT施工Webセミナー」		
時 間	13:15 ～ 13:45	13:55 ～ 14:35
題 名	BIM/CIMの現状と活用	低コストICT施工 2026年版
内 容	【BIM/CIM適用工事について基本的な内容】 BIM/CIM適用工事について、実際の現場とのやりとりをもとにご説明します。 BIM/CIM適用工事は始まったばかりということで、実際にどのように進めたのかをぜひ参考にして頂ければと思います。  ・BIM/CIM適用工事について  ・BIM/CIMとは →三次元モデルについて  ・現場、発注者とのやりとり →見積もりや協議への流れ  少しでも現場に役立つお話にできればと思います よろしく願いいたします。	円熟期を迎えたi-ConstructionのICT施工ですが、都県発注工事の実施率から見てまだまだ実施に踏み切れていない施工者様も多いと思います。 しかし少人数施工を迫られる現在、何らかのアイテムで現場の効率を上げる必要があるように思えます。 そこで今一度昔の情報化施工時代の基本に立ち返った低コストかつ少人数化につながる技術を紹介し、皆様の少人数施工の一助していただきたいと思います。  主な紹介技術  ・今一度見直そう『2Dガイダンス/コントロール』施工  ・測量用GNSSローパーで簡易3Dマシンガイダンス『サイトワークスMG』  ・非尿素の油圧主ベル+廉価3Dマシンガイダンスで低コストICT施工
講 師	大成ロテック株式会社	日本キャタピラー合同会社
会社概要	当社は、舗装工事・土木工事の設計・施工・監理、アスファルト合材を中心とした建設用資材の製造・販売、リサイクルを柱とする事業活動を展開しています。近年は舗装土木の周辺事業としての建築事業、カーボンオフセットに貢献する中小水力発電事業、中国及びベトナムを中心とした海外事業など様々な事業を展開しています。	当社は建設機械の販売とレンタルを主体に全国展開(除く四国、九州)をしている会社で、ICT建機に関しては2007年よりMC対応ブルドーザを販売しており、多くのお客様のお手伝いをさせていただいております。
ICT施工取組	2017年よりICT活用工事、また2023年よりBIM/CIM活用工事に対応するため、本社 技術本部 先端技術推進部として、全国の対象現場の技術支援を行っています。ICT活用工事への支援以外にも、現場の効率化・省力化、品質向上等を目的とした品質管理システムの開発をはじめ、今後急速に加速する3D化に向けた技術開発にも注力しております。	ICT建機の販売や修理、レンタルを通じ、現場施工のみならずGNSSローカライゼーションや設計データ変換、ICT建機固有のメンテナンス等、ICT建機の活用現場をトータルでサポートさせていただいております。 また、今後活用の拡大が予想される小規模土工への対応や最新のAR技術、さらには建設DXの要である遠隔操作技術等にも積極的に取り組んでおり、ICT施工の更なる発展のお役に立てるよう取り組んでいます。

※セミナー講演の題名・内容は変更になる場合がございます。ご了承下さいますよう、お願い申し上げます。